

スズキ目魚類に投薬した塩酸オキシテトラサイクリンとアルキルトリメチルアンモニウムカルシウムオキシテトラサイクリンの筋肉における残留状況

メタデータ	言語: Japanese
	出版者:
	公開日: 2025-04-24
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 渡辺, 研一, 島, 康洋, 芦立, 昌一, 西岡, 豊弘, 佐藤, 純, 堀田, 卓朗, 飯田貴次
	メールアドレス:
URL	所属:
	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2014571

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



スズキ目魚類に投薬した塩酸オキシテトラサイクリンと
アルキルトリメチルアンモニウムカルシウムオキシテ
トラサイクリンの筋肉における残留状況

渡辺研一・島 康洋・芦立昌一・西岡豊弘・佐藤 純・
堀田卓朗・飯田貴次

12 種のスズキ目魚類に塩酸オキシテトラサイクリン (OTC) またはアルキルトリメチルアンモニウムカルシウムオキシテトラサイクリン (OTC-Q) を、体重 1 kg 当たり 50 mg/日となるように 7 日間経口投与し、その後、OTC では 30 日間、OTC-Q では 20 日間休薬した。投薬および休薬終了の翌日に筋肉を採取して -80°C で保存し、HPLC を用いて筋肉中の OTC 濃度を測定した。すべての魚種において投薬終了翌日には高濃度の OTC が検出されたが、休薬終了翌日では食品中の動物用医薬品の残留基準値以下の濃度であった。

栽培技研, 33(2), 93-101, 2006